

令和2年第4回介護・医療連携推進会議 議事録

事業所名	ルミエール 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
開催日時	令和2年11月
開催場所	書面開催（新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により）
参加者	地域住民代表（3名） 医師（1名） 行政職員 連携先訪問看護事業所（3名）
会議内容 (報告内容)	1 活動状況報告 令和2年6月～令和2年11月 2 活動状況を踏まえての今後の取り組み

詳細報告

1 活動状況報告 令和2年6月～令和2年11月

◇ 利用人数・利用状況・稼働内容

- ①利用者数 ②介護度別利用者人数 ③定期訪問回数 ④随時訪問回数 ⑤地域別利用者人数
⑥スタッフ内訳

利用者数

	利用人数	新規契約数	入院	解約数
6月	4名	0名	0名	0名
7月	6名	2名	0名	0名
8月	6名	0名	0名	2名
9月	4名	0名	0名	0名
10月	4名	0名	0名	0名
11月	3名	0名	1名	0名

介護度別利用者人数（人）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
6月	2	0	2	0	0	4
7月	2	1	2	0	1	6
8月	2	1	2	0	1	6
9月	2	1	2	0	0	4
10月	2	1	2	0	0	4
11月	1	1	2	0	0	3

定期訪問回数

	69歳女性 要介護3	79歳女性 要介護1	84歳女性 要介護1	87歳女性 要介護2	85歳男性 要介護3	87歳女性 要介護5
6月	12	30	60	-	48	-
7月	13	31	62	25	40	2
8月	12	31	62	61	5	20
9月	10	30	60	57	-	-
10月	10	31	54	69	-	-
11月	5	14	-	34	-	-

随時訪問回数

	69歳女性 要介護3	79歳女性 要介護1	84歳女性 要介護1	87歳女性 要介護2	85歳男性 要介護3	87歳女性 要介護5
6月	18	0	0	0	19	—
7月	30	0	0	0	18	0
8月	18	0	0	0	5	12
9月	24	0	0	0	-	—
10月	25	0	1	0	-	—
11月	12	0	-	0	-	—

地域別利用者人数（2020年11月15日現在）

地域名	東山手地区	西山手地区	精道地区	潮見地区
合計人数	1	1	0	2

スタッフ内訳 兼務を含む（2020年11月15日現在）

管理者 兼 計画作成責任者	オペレーター	訪問介護職員
1	4	2

人員体制は24時間を通して訪問介護員、オペレーター、計画作成者の兼務で1名の常駐で問題ないとされていますが、日中コールの多い時間は2名体制でのサービスを提供できるようにしております。

対応能力として

- ① 退院時の在宅生活の環境を整えたり、定期的な訪問を行うことで退院後の生活リズムが整い、入院前の状態まで回復できるように対応します。
- ② 定期的な服薬の管理が必要な方に対する、服薬の見守りや確認・記録などもできます。
- ③ 就寝前の短時間の訪問で排せつ介助に対応
- ④ 日中独居の高齢者に対する、毎日の安否確認
- ⑤ 熱中症予防等の水分補給の定期的な確認
- ⑥ 認知症の方のサービス拒絶ケースの改善

◇ 苦情・クレーム・事故報告

クレーム

- ・ 随時コール（排せつ）がきてから、スタッフが訪問するまで時間がかかり、催促の連絡があった。その都度、利用者様にご理解いただけるように説明しています。

ヒヤリハット

- ・ なし

◇ 新型コロナウイルス感染症による影響

- ・ 感染拡大防止の観点から夜間や定期の訪問が無い時間帯において、利用者、関係居宅介護支援事業所に承諾いただきオンコール対応を行いました。

2 活動状況を踏まえての今後の取り組み

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止に努め、不備の無いよう利用者にサービスの提供を行う。
- ・ 地域（芦屋市）の病院へアプローチや居宅介護支援事業所への挨拶回りを継続して行う。
- ・ 定期巡回のサービスの認知度を上げていく取り組みを行う。
- ・ スタッフの確保、サービスの質の向上を目指す。

3 委員からの要望・助言等

- ・ 訪問時間の変更を柔軟にしてほしいとの声があった。
- ・ 随時コールに現在時間がかかっている現状で更に利用者が増加した場合に更に時間がかかってしまうのではないかとということが懸念される。
- ・ コロナが終息した後、地域で交流できる行事等ができればうれしい。

